

11月

# まちづくり通信

発行 飛騨高山まちづくり本舗  
住所 〒506-0845  
高山市上二之町 44-4  
電話&FAX 0577-33-5282  
hompotakayamashishouren.net

YY 掲示板 ネット討論など ドリーミンオフィシャルサイト ★<http://www.takayamashishouren.net/d/>

## こどもも おとなも 集いて 語って

### 「新世紀まち研究会」商店街のまちづくりを語る

市民と商店街と行政の協働ですすめる事業の商店街側の頭脳集団(シンクタンク)的な役割を果たしているのが『新世紀まち研究会』です。平成13年度、市商連が商店街再生計画を策定、その策定委員として商店街の中で商店街のことを考える組織として生まれました。「どんな商店街を目指すのか、どんなことが必要なのか」について語るその積み重ねが大切です。

今年10月の集まりでの主な意見を紹介します。少しずつでもこのようにつぶやかれた課題の実現に向けて市民といっしょに取り組むことができるといいですね。

#### 増やしたくない空き店舗

空き店舗の家賃の相場が高い。  
空き店舗に限らず全体の相場の低減が必要。  
HPの空き店舗情報の充実は課題。  
所有者にも全国的な事例等で啓発を続けよう。

#### いろいろな機能をもった商店街に

商店街は、様々な体験ができたり、色々なことが試せたり、情報を得る場所であったり、スペースの活用や交流によって色々なものを生み出す場である。コンパクトなまちづくりの観点からも、これからは商店街にはお店だけでなく、オフィスや住居等色々なものを集積させる必要がある。

#### こみちや路地の整備で通りに変化を

通行者の多いかじ橋こみちを例に、リバーフロントや路地の活用を考えていきたい。

#### 市民が参加できる仕組みや仕掛けづくり

小さなイベントを積み重ねていくことは大切だが、商店街だけでイベントを仕掛けていくことは限界にきている。納涼まつりの縁日のように市民参加型のイベントも開催していくことが今後重要。その仕掛けや仕組みづくりを考えられたら。

#### 空き店舗活用でチャレンジショップ

短期の実験店舗として、空き家等を借上げ、短いサイクルでチャレンジショップやNPOに小区画を貸し出すようなことができればいい。他市では空き店舗をコミュニティレストランとして活用している例もある。旧町村地域の特産品のアンテナショップなどを検討してみてはどうか。

#### 異業種間交流

商業者だけでまちづくりを考えるのではなく農業関係者など異業種の人たちとの交流を図ってみたいと考えている。

### いつものまちが ぐんとちがってみえてくる 小学校PTAが親子でまち探検

西小PTAが体験学習土曜教室で、ディスカバリーエクスプローラーⅢ「スタンプラリーでまちなか新発見」を実施(10/29)。商店街をグループごとに歩き、お店や商品の話を聞いてくる、ポーズしていっしょに写真を撮ってくるなど、普段入ったことのない店や、話したことのないお店の人に質問をしたり、課題を次々にクリアし、かんかこかにゴール。見てきたことをそれぞれ発表し合い、自分たちのまちを再発見しました。

学校やPTA、こども会、社会教育行事など、あなたも商店街を身近なあそび場としてもっと気軽に利用してみませんか。

さあ出発だあ！



撮ってきた写真で発表。  
今度その店行ってみたいな。  
(かんかこかん2階和室)

12月17日・18日は、あったかいところを知る大切な2日間です

夜回り先生

水谷 修先生 講演会  
「いまこどもたちのために  
できること」

こどもをとりまく社会(大人)として、最大限に心を寄せてこどもの心とかかわるとは…。こどもも大人も共に生きる日常に贈られる水谷先生からのメッセージ。

12月17日(土)  
午後1時30分～3時30分

高山市民文化会館大ホール  
入場無料 定員1300人

主催:高山市社会福祉協議会  
高山市共同募金委員会

※往復ハガキでの申込みが必要です。詳細は、広報たかやま11月15日号をご覧ください。

(仮題)『冬のあったか縁日』

まちづくり交流フォーラム2005

12月18日(日) 午前10時～4時

高山市役所地下市民ホール・ロビー・会議室他

第一回打ち合わせ会11/8(火)に、こども、高齢者、まちづくり、行政の各関係者が参加して、開催のねらいや大切にしたいテーマを確認しあいました。

過去二回のまちづくり交流フォーラムでは、H11年に15団体、H14年に48団体が参加し、市民主体のまちづくりへの積み重ねが一同に会する場となりました。

H17年の今年、“であい～つながり～きづき”を大切にしながら、“あったかいところの居場所づくり”をテーマにした、こどもからおとなまで共に集い楽しめる場として交流フォーラム開催となりました。

主催は、「(仮称)あったかいところの居場所づくり実行委員会」。

今回二部の交流縁日部分での音楽、ダンス、あそび、ワークショップ、パフォーマンス、展示などに参加していただける団体、個人を大募集。各活動のお得意なことをこの日に終結させて、『冬のあったか縁日』を楽しみましょう。開催に向けての事務局ボランティアスタッフも募集しています。詳しくは、飛騨高山まちづくり本舗33-5282(Fax兼)までお問合せ下さい。

参加団体・  
個人大募集

【日程】

10時～12時  
「私の居場所」座談会

12時～3時  
交流縁日  
(音楽、あそび、活動紹介、展示発表等自由な交流ひろば)

3時～4時  
講演会  
「あったかい  
ところの居場所づくり」

ゲスト  
奥山 千鶴子さん  
NPO法人びーのびーの代表  
延藤 安弘さん  
NPO法人まちの縁側育み隊代表理事

●りびんぐ・おきらくコンサート

来年還暦でニューヨーク公演予定のミュージシャン、車いすサクソ奏者、渡部明彦さんによるライブ

12月6日(火) 昼:14時～15時 夜:19時半～21時半

会場:りびんぐ(総和町) 参加費:800円とお気持ち  
問合せ:NPO法人りびんぐ 0577-32-7283

●物を生かす交換会 (若いミセス生活学校)

12月11日(日)10時～14時 高山市民文化会館4-7

日用品、衣類などたくさんの品を格安で販売します  
会員以外で出品されたい方は 0577-32-9141 山下さんへ

教えて協子さん その⑦  
協働のまちづくりで  
欠かせないことは?

点在している  
まちの縁側の活用

まちづくり本舗編集ハンドブック  
『地域暮らし読本、協働のまちづくりのしくみづくり』より

協働するきっかけとなる「出会い」の場や機会が大切だと思いますが、気軽な感じでそのようなことを考えるものがなく、いきなりイベント実行委員会という感じになってしまうのが実情です。もっと、「どんなことをしたいのか」から考えられる場ができればいいと思います。

(もっとわかりあう場が欲しいDさん)

◎協働のまちづくりの流れその3

今までは、そのような機会をつくるのが「市民参加のまちづくり」といった行政において多かったといえます。

高山では「まちひとづら座かんかこかん」や「空町倶楽部」といった施設が民営として生まれたことで段々とかわりつつあります。協働のまちづくりへの貢献度はまだ途上ですが、もっと多くの団体が活用することで流れは大きく変わることが予想されます。これからは、「りびんぐ」や「さわやか飛騨」といったデイサービス施設や「あんきや」「きららハウス」「山ゆり生活支援センター」などNPOや民間による施設も特定のものではない「まちの縁側」のような場として存在しているということをもっと市民にお知らせしていくことも必要だと思われます。



講演会『人生 何がおこるかかわらない  
いつでも もらったいのちをフル回転』

11月27日(日)午後2時～4時  
高山市役所地下市民ホール 資料代:300円

「ナースがんばる・ふんばる・はしる」と元気なタイトルの本の著者馬庭恭子さんは、夫の病気を機会に看護師に、ご自身のがんも経験され、現在広島市議会議員。ウーマンズキャンサーサポート婦人科がん患者会代表。飛騨にホスピスをつくる会(担当:ひだまりの会 0577-35-5676)

スペース ISIS(アイシス)に  
ウィークエンド カフェ オープン!!

10月より下林町(熊野橋近く)の土造りの建物、“スペースアイシス”に、土日だけ開くカフェがオープンしました。カフェとして人が集い、また、郊外版のまちの縁側としていろいろなチャレンジが展開していきそうな予感がします。まちづくり本舗では、これからも ISIS 情報をお知らせしていきたいと思っております。



スペース ISIS アイシス  
0577-35-0002  
(土日以外は留守)

YOU&ME(ゆめ)  
サロンばれっと  
インフォメーション

★男女共同参画社会をテーマに市民と行政の協働で運営する「ばれっと」からのお知らせ  
提供:ばれっと倶楽部  
問合せ:0577-35-3134  
市役所企画課

第2・第4木曜日の午後は「ばれっとの日」  
気軽に会場におでかけ下さい。お話ししましょう。

・農業を通しての男女共同参画(座談会)

12月8日(木) 1時半～3時半  
女性青少年会館(花里小グランド向かい)

元気な農家の女性たちによる農産物や加工販売グループ“うるっこ”の、川尻富士子さんを囲んで、農業を通じての男女共同参画についての座談会を開催します。

●かんかこかんやさいひろばの『産直やさい市』スタート!!

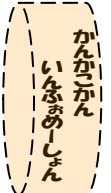
無農薬栽培3年目の山口町諏訪さんちの野菜販売  
毎週金曜日11時～1時 冬野菜、米、小麦粉など  
野菜ひろば 0577-33-5282

●まちづくり文庫に「駄菓子屋楽校のすすめ」「スローなユビキタスライフ」入庫

●木の実で作ろう(フォトフレーム・リースなど何でも)〈無料〉



木の実をのせて手づくり小物いろいろ、都合のいい時間にどなたでも作れます。  
こどもひろば 0577-33-5055



まちひとづら座  
かんかこかん  
開館時間  
10時～5時